

 無料電子ブック

学習

excel

Free unaffiliated eBook created from
Stack Overflow contributors.

#excel

.....	1
1: Excel	2
.....	2
Examples.....	2
Excel.....	2
2: DATEDIF	5
.....	5
.....	5
.....	5
Examples.....	5
.....	5
3: Excel	7
.....	7
Examples.....	7
.....	7
4: Excel	11
.....	11
Examples.....	11
.....	11
.....	11
5: Excel	12
Examples.....	12
Excel.....	12
.....	12
GetPivotData.....	12
.....	12
6: Excel	14
.....	14
.....	14
.....	14
.....	14

Examples.....	15
ROUND.....	15
TRUNCINT.....	15
MROUND.....	16
CEILINGFLOOR.....	16
FIXED.....	17
7: Excel.....	18
.....	18
Examples.....	23
Excel.....	23
8: MATCH.....	24
.....	24
.....	24
.....	24
Examples.....	24
.....	24
MATCHINDEX.....	25
9: SUMPRODUCT.....	27
.....	27
.....	27
.....	27
Examples.....	27
SUMPRODUCT.....	27
booleanSUMPRODUCT.....	27
10: VLOOKUP.....	29
.....	29
.....	29
.....	29
.....	29
Examples.....	29
VLOOKUPID.....	29
VLOOKUP "default".....	30

VLOOKUP.....	31
VLOOKUP.....	31
11:	33
.....	33
.....	33
Examples.....	33
.....	33
12:	35
.....	35
.....	35
Examples.....	35
.....	35
13:	36
Examples.....	36
COUNTIF.....	36
FREQUENCYMATCH.....	36
14: Excel	37
Examples.....	37
Excel.....	37
15:	38
Examples.....	38
.....	38
.....	39

You can share this PDF with anyone you feel could benefit from it, downloaded the latest version from: [excel](#)

It is an unofficial and free excel ebook created for educational purposes. All the content is extracted from [Stack Overflow Documentation](#), which is written by many hardworking individuals at Stack Overflow. It is neither affiliated with Stack Overflow nor official excel.

The content is released under Creative Commons BY-SA, and the list of contributors to each chapter are provided in the credits section at the end of this book. Images may be copyright of their respective owners unless otherwise specified. All trademarks and registered trademarks are the property of their respective company owners.

Use the content presented in this book at your own risk; it is not guaranteed to be correct nor accurate, please send your feedback and corrections to info@zzzprojects.com

1: Excelをいめる

Microsoft Excelは、とマクロプログラミングであるのスプレッドシートです。ExcelはVisual Basic for Applicationsとのもっています。データは、セルのグリッドでされされ、グラフでまたはできます。

Examples

Excelでできるいくつかのの

Excelにはくのがみまれています。Excelをいめるときにわかりやすいのいくつかのをにします。

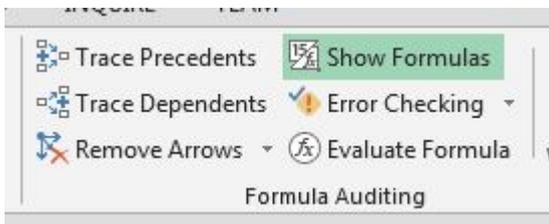
なこれらののとは、Excelインストールのによってなります。たとえば、このはのとおりです。

で `=left("Hello World",5)`

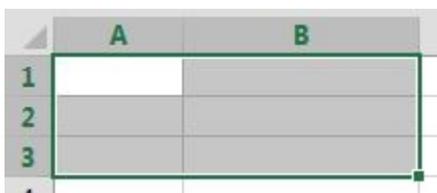
ドイツでもじです `=links("Hello World";5)`

だけでなく、のいくつかのさなもなります。えは、ドイツでは、;のわりに、をしてパラメータをります。

に "="とし、のをすると、すべてののをのセルにできます。をセルにするか、セルをしてバーにをします。シートのすべてののをするには、[]タブの[]ボタングループの[を]ボタンをします。



くのはのセルをします。をするには、A1などのののセルとB3などのをし、A1:B3ようにコロン「」をします。これにより、2つのと3つのに6つのセルのがえられます。



セルD1D3には2,3および6があり、セルD4にはのがあります。 `=SUM(D1:D3)` はセルにされます。

Sumセルのすべてののをします。

そのセルがされている、セルのグリッドののバーにがされます。

=SUM(D1:D3)		
D	E	F
2		
3		
6		
11		

COUNT / COUNTA / COUNTIF / COUNTBLANK

セルE1E10には、2,3,5,6、ブランク、8,9、ブランク、11および12のがあります

セルF2には、`=count (E1:E10)`、はセルに8がされます。

セルF3には`=counta (E1:E10)`、はセルに8がされます。

セルF4には、`=countif (E1:E10, ">5")`あり、はセルに3がされます。

セルF5には、**Formula** `=countblank (E1:E10)`、は2で、セルにされます。

`Count ()`をむのセルのをカウントします。

`Counta ()`でないのセルのをカウントします。

`CountIF ()`されたをたすのセルのをカウントします。

`CountBlank ()`したセルののセルのをカウントします。

E	F
2	
3	<code>=COUNT(E1:E10)</code>
5	<code>=COUNTA(E1:E10)</code>
6	<code>=COUNTIF(E1:E10, ">5")</code>
	<code>=COUNTBLANK(E1:E10)</code>
8	
9	
11	
12	

くのもあります。

LEFT / RIGHT / MID

セルD1には「Hello World」があります。

セルE1には、**Formula** `=left (D1, 5)`、**Result** "Hello"

セルF1には**Formula** `=right (D1, 6)`、は "World"です。

セルG1にFormula `=mid(D1,7,5)` とすると、Result "World"

left テキストのからされたをします。 `=LEFT(String, Number of Characters)`

right テキストのからされたをします。 `=RIGHT(String, Number of Characters)`

mid とさをして、テキストのからをします。 `=MID(String, Start Position, Number of Characters)`

これら3つのは、1からまるのをのとしてカウントします。

D	E	F	G
Hello World!	<code>=LEFT(D1,5)</code>	<code>=RIGHT(D1,6)</code>	<code>=MID(D1,7,5)</code>

D	E	F	G
Hello World!	Hello	World!	World

オンラインでExcelをいめるをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/906/excelをいめる>

2: DATEDIF

- =DATEDIF、

パラメーター

"Y"	の
"M"	のな
"D"	の
"MD"	start_dateとend_dateののい。のとはされます
"YM"	start_dateとend_dateのの。のとはされます
"YD"	start_dateとend_dateのの。ものはされます

がをするとき、うるうのにしてください。えは

```
=datedif("2010-01-01","2010-07-21","YD")
```

201をします

```
=datedif("2016-01-01","2016-07-21","YD")
```

202をす

Examples

の

DATEDIFは、されたについて、2つののをします。Lotus 1-2-3とののためにされています。DATEDIFがリストにつかりません。また、オートコンプリートとスクリーンヒントはできません。「き」ではなく「」とされます。

```
=datedif("2010-01-01","2016-07-21","D")
```

2つのの **2393** をします。

```
=datedif("2010-01-01","2016-07-21","M")
```

2つの**78**をします。

```
=DATEDIF("2010-01-01","2016-07-21","Y")
```

2つの**6**をします。

```
=DATEDIF("2010-01-01","2016-07-21","MD")
```

とをして、2つの**20**をします。

```
=DATEDIF("2010-01-01","2016-07-21","YM")
```

をして、2つの**6**をします。

```
=DATEDIF("2010-01-01","2016-07-21","YD")
```

をして、2つの**201**をします。

オンラインでDATEDIFをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/2786/datedif>

3: Excelでデータをデータにするなプロセス

き

のデータをごとのデータにすることがにめられています。1つのなは、1なをにし、に2をとしてし、に3のデータからデータをフィルタリングすることです。のでは、でなをします。

Examples

にななタスクをするな

のデータをむデータをのようにべえた

	A	B	C
1	Date	Product A	Service A
2	2000-01-31	178.00	358.00
3	2000-02-29	619.00	553.00
4	2000-03-31	152.00	106.00
5	2000-04-30	662.00	102.00
6	2000-05-31	230.00	290.00
7	2000-06-30	248.00	583.00
8	2000-07-31	438.00	413.00
9	2000-08-31	428.00	401.00
10	2000-09-30	481.00	488.00
11	2000-10-31	631.00	433.00
12	2000-11-30	436.00	449.00
13	2000-12-31	378.00	300.00
14	2001-01-31	641.00	478.00
15	2001-02-28	560.00	550.00
16	2001-03-31	310.00	534.00
17	2001-04-30	301.00	402.00
18	2001-05-31	631.00	397.00
19	2001-06-30	490.00	268.00
20	2001-07-31	234.00	378.00
21	2001-08-31	516.00	220.00
22	2001-09-30	167.00	116.00

このではするDEにのをします。

しいの3またはするの4の1からめます。このでは、3312000-03-31をします。3ののために、の2ヶとののをします。

= SUMB2B4

に、のEのにのをします。のがあります。

= SUMC2C4

はではないにされるとはわなないでください。これはあなたのためのコピーをにするためにわれま
す。とにかくのいくつかのステップでこれらはありません。

に、くのせずをにするがあります。がテキストなどのExcelでないは、することができます。
こののしいFでは、データなのでこのをします。のをしてをマークします。

= IFMODMONTHA2、3= 0、""、 ""

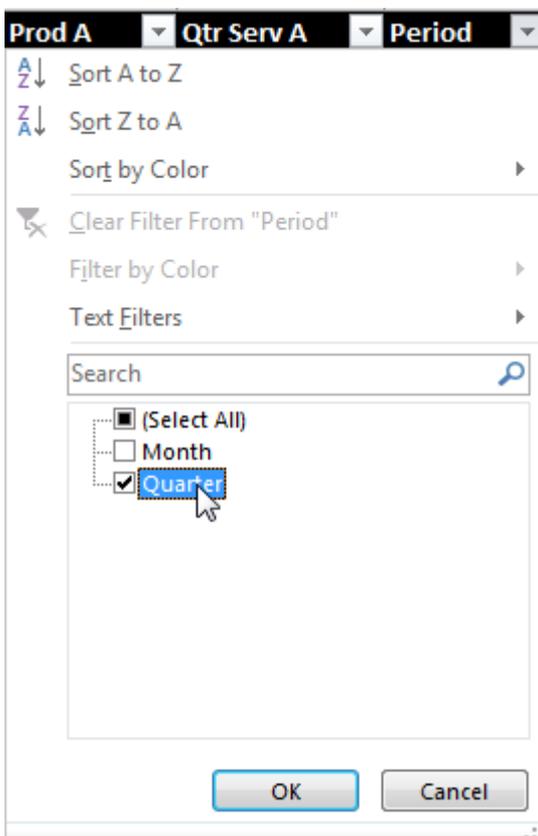
しいD、EFの3つのをテーブルのりのセルにコピーします。これはのようになります。

	A	B	C	D	E	F
1	Date	Product A	Service A	Qtr Prod A	Qtr Serv A	Period
2	2000-01-31	330.00	621.00			Month
3	2000-02-29	245.00	664.00			Month
4	2000-03-31	370.00	230.00	945.00	1,515.00	Quarter
5	2000-04-30	437.00	467.00	1,052.00	1,361.00	Month
6	2000-05-31	629.00	260.00	1,436.00	957.00	Month
7	2000-06-30	218.00	198.00	1,284.00	925.00	Quarter
8	2000-07-31	214.00	661.00	1,061.00	1,119.00	Month
9	2000-08-31	309.00	136.00	741.00	995.00	Month
10	2000-09-30	239.00	566.00	762.00	1,363.00	Quarter
11	2000-10-31	126.00	103.00	674.00	805.00	Month
12	2000-11-30	201.00	375.00	566.00	1,044.00	Month
13	2000-12-31	587.00	672.00	914.00	1,150.00	Quarter
14	2001-01-31	341.00	376.00	1,129.00	1,423.00	Month
15	2001-02-28	484.00	186.00	1,412.00	1,234.00	Month
16	2001-03-31	535.00	141.00	1,360.00	703.00	Quarter
17	2001-04-30	594.00	210.00	1,613.00	537.00	Month
18	2001-05-31	309.00	246.00	1,438.00	597.00	Month
19	2001-06-30	514.00	145.00	1,417.00	601.00	Quarter
20	2001-07-31	665.00	568.00	1,488.00	959.00	Month
21	2001-08-31	408.00	666.00	1,587.00	1,379.00	Month
22	2001-09-30	456.00	233.00	1,529.00	1,467.00	Quarter

に、このをし、「」をしてなをすると、Excelはのようなをします。

	A	B	C	D	E	F
1	Date	Product A	Service A	Qtr Prod A	Qtr Serv A	Period
2	2000-01-31	343.00	594.00			Month
3	2000-02-29	278.00	425.00			Month
4	2000-03-31	286.00	175.00	907.00	1,194.00	Quarter
5	2000-04-30	548.00	403.00	1,112.00	1,003.00	Month
6	2000-05-31	452.00	305.00	1,286.00	883.00	Month
7	2000-06-30	226.00	257.00	1,226.00	965.00	Quarter
8	2000-07-31	393.00	546.00	1,071.00	1,108.00	Month
9	2000-08-31	622.00	185.00	1,241.00	988.00	Month
10	2000-09-30	104.00	576.00	1,119.00	1,307.00	Quarter
11	2000-10-31	517.00	623.00	1,243.00	1,384.00	Month
12	2000-11-30	101.00	542.00	722.00	1,741.00	Month
13	2000-12-31	164.00	192.00	782.00	1,357.00	Quarter
14	2001-01-31	130.00	328.00	395.00	1,062.00	Month
15	2001-02-28	393.00	559.00	687.00	1,079.00	Month
16	2001-03-31	238.00	183.00	761.00	1,070.00	Quarter
17	2001-04-30	516.00	485.00	1,147.00	1,227.00	Month
18	2001-05-31	313.00	289.00	1,067.00	957.00	Month
19	2001-06-30	316.00	422.00	1,145.00	1,196.00	Quarter
20	2001-07-31	232.00	416.00	861.00	1,127.00	Month
21	2001-08-31	612.00	175.00	1,160.00	1,013.00	Month
22	2001-09-30	167.00	277.00	1,011.00	868.00	Quarter

のステップは、Fのしい「」にあるフィルタボタンをし、フィルタする「」のみをすることです。



テーブルはのようになります

	A	B	C	D	E	F
1	Date	Product A	Service A	Qtr Prod A	Qtr Serv A	Period
4	2000-03-31	343.00	630.00	1,375.00	1,234.00	Quarter
7	2000-06-30	148.00	654.00	1,042.00	1,043.00	Quarter
10	2000-09-30	385.00	161.00	1,618.00	813.00	Quarter
13	2000-12-31	118.00	477.00	1,257.00	1,525.00	Quarter
16	2001-03-31	602.00	440.00	1,308.00	1,150.00	Quarter
19	2001-06-30	308.00	420.00	784.00	897.00	Quarter
22	2001-09-30	479.00	433.00	1,466.00	1,580.00	Quarter

このでは、なテーブルからなのみをし、ペースト->->をしてデータをすることをめします。

オンラインでExcelでデータをデータにするなプロセスをむ

<https://riptutorial.com/ja/excel/topic/10837/excelでデータをデータにするなプロセス>

4: Excelのインデックス

き

VLOOKUPのなです。インデックスマッチは、1つのでVlookupとHlookupのパワーをパックします。また、がどのの/であるかをるはありません。このため、やをしても、がれることはありません。

Examples

インデックス

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	Apple	Red	Fruit		Find			
2	Grape	Purple	Fruit		Vegetable	=index(A1:A3,match(E2,C1:C3,0))		
3	Cucumber	Green	Vegetable					

=INDEX(A1:A3,MATCH(E2,C1:C3,0))

インデックス

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	Apple	Grape	Cucumber		Find			
2	Red	Purple	Green		Vegetable	=index(A1:C1,match(E2,A3:C3,0))		
3	Fruit	Fruit	Vegetable					

=INDEX(A1:C1,MATCH(E2,A3:C3,0))

オンラインでExcelのインデックスをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/9313/excelのインデックス>

5: Excelのベストプラクティス

Examples

Excelテーブルをする

をし、メニューから「の」をすると、されたでデータをきしてできるがされます。たとえば、"SalesEvents"テーブルにをけ、のヘッダーに "Salesperson" "Date" "Sales Amount"というがあるとすると、`=SUM(SalesEvents[Sales Amount])`のようにをできます。テーブルのにデータをすると、しいがにされます。これは、のにdetailsをカプセルすることでをするにいです。セルのになどのプロパティをすることができます。

ピボットテーブルをする

Excelテーブルがあり、それだけでなく、なのほとんどをするピボットテーブルのとしてデータをするのはです。あなたはそれをしませんそれをすることをぶこれは、ユーザーがしたのセルのをきえることができ、するのがずっとです。

GetPivotDataをしてピボットテーブルからデータをきす

ピボットテーブルのすべてのデータをレポートにして、クランチされたデータをするがあるがあります。に、GetPivotDataをします。それはあなたがにぶことができるのをっており、それはあなたのパラメータをして、ピボットテーブルのすべてのフィールドからにしてぶことができます。

ベストプラクティス

Excelのなベストプラクティスをしにします。

- フラットファイルデータベース- Excelはフラットファイルアプリケーションであり、そのようにわれるべきです
- よりないワークシート/ワークブックがあります。ワークシートやワークブックのをらすことで、がにされます。すべてのデータが1つのワークブックの1つのワークシートににされるようにしてください
- レイアウトは1のデータでするがあります。データはこれからされます。
- ヘッダーを**BOLD**にすると、Excelがそれらをソートなどのヘッダーとしてするのにちます
- スプレッドシートのデータにデータをするときには、のとはけてください。Excelではのまたはをデータのとみなします。4をヘッダーののにのままにしておく、がにされるわりにされることをおめします

であれば、データをべえます。これは、スプレッドシートにあるとのスピードアップにちま
す

- しにのをし、にをします。これは、ヘッダーのが201111、1/20/17、1 / 3/2017をするがあ
るに、「Mmmm」としてフォーマットすることをします。これはにです。でされると、ナ
ットはをよりにします。
- 1つのセルにのものをれることはできません。ユーザーのフルネームのリストをしているは
、1つにはファーストネーム、のにはラストネームがですミドルネームとサフィックスの
カラムがえます。でこれをしてみるよりも、からこれをうがです。
- のかいにしをき、データをすぐになべます。Excelにはがあるよりはるかにくのがあります
。スプレッドシートをにするには、データのデータがのになるようにして、なのをにえていく
ようにします。

オンラインでExcelのベストプラクティスをもむ [https://riptutorial.com/ja/excel/topic/6570/excelのベ
ストプラクティス](https://riptutorial.com/ja/excel/topic/6570/excelのベストプラクティス)

6: Excelのめと

き

いくつかのExcelでは、のめとがわれます。これは、データのにするセルのとはのものです。よってセルのただけですが、なでは、のあるなをるには、めとのながです。

- = ROUND、 _
- = ROUNDUP、 _
- = ROUNDOWN、 _
- = MROUND、
- = TRUNC、 [num_digits]
- = INT
- = CEILING、
- =、
- = EVEN
- = ODD
- = FIXED、 [], [no_commas]

パラメータ

パラメータ	
	められる。 B2のようなセル、または3.14159のようなであるがあります
num_digits	められる2.されるか、または0はにめられることをします。 1または2は、10の1または100の1にめることをします。 -1または-3は、またはにめることをします。
	めたい。
	めたい。
	の。 オプション - デフォルトは2
no_commas	TRUE、 FIXEDがされるテキストにカンマをめることをする。 オプション - デフォルトはFALSE
[...]	[]のパラメータはオプションです。

ユーザーにされるは、のデータにをえないのでできます。たとえば、されたデータをパーセント

でフォーマットすることができます。については、セルのをしてください。

Examples

ROUNDの

ROUNDはをめます。めるのは、num_digitsパラメーター-のののです。num_digitsのは、ののをnum_digitsます。たとえば、もい10-1のまたは1000のもい-3のにnum_digitsます。

ここでラウンドのをすがあります。

でまります	ROUNDb、2	ROUNDb、1	ROUNDb	ROUNDb、-1
23.10651375	23.11	23.1	23	20
19.16818924	19.17	19.2	19	20
3.92748883	3.93	3.9	4	0
31.38208409	31.38	31.4	31	30
38.34235561	38.34	38.3	38	40
7.682632495	7.68	7.7	8	10
35.39315416	35.39	35.4	35	40
20.47004449	20.47	20.5	20	20
20.49775276	20.5	20.5	20	20
2.288822497	2.29	2.3	2	0

めのをするために、のをすることもできます。

- ROUNDUP - に0かられたをめます。
- ROUNDDOWN - をに0にめます。

TRUNCINTをする

ExcelのTRUNCは、オプションのnum_digitsパラメータでされたにりてるためにされます。このパラメータがのとしてされている、のがりてられます。パラメータをすると、デフォルトは0になり、のがされます。

INTは、をすためにめてのをするというで、TRUNCはちよっとうでします。2つのいは、のをするです。TRUNCはをしますが、INTはをゼロからめます。

えば

```
=TRUNC(123.456,2)  
=TRUNC(123.4357,-1)  
=TRUNC(-123.123)  
=INT(567.89)  
=INT(-567.89)
```

されます

```
123.45  
120.00  
-123.00  
567.00  
-568.00
```

MROUNDの

Excel_{MROUND}は、10ののにをめるためにされます。

これらのは、もいともいに_{MROUND}をします。

でまります	MROUND _b 、0.25	MROUND _b 、2
23.93195211	24.00	24
2.793135388	2.75	2
21.93903064	22.00	22
13.74193739	13.75	14
16.77047412	16.75	16
13.03922302	13.00	14
17.06132896	17.00	18
16.11741694	16.00	16
33.48249592	33.50	34
37.29656687	37.25	38

もいまたはまでのをめる_{EVEN}および_{ODD}をしてのをることができる。

CEILINGFLOORの

{CEILING}は、ゼロかられたをもいのにめます。{FLOOR}は、を0にめてじことをいます。

CEILING できるは、でペニーをしないようにし、のが4.42ドルである、=CEILING(4.42,0.05) をしてもいニッケルまでのをラウンドします。

えば

```
=CEILING(2.2, 1)
=FLOOR(2.2, 1)
=CEILING(-4.8, 2)
=FLOOR(-4.8, 2)
=CEILING(0.456, 0.01)
=FLOOR(0.456, 0.01)
```

ります

```
3
2
-4
-6
0.46
0.45
```

FIXEDの

FIXED は、 decimals パラメータでされた decimals をし、パラメータ no_commas でされていないり、カンマをりとしてしてのをフォーマットし、テキストとしてします。 decimals パラメーターはオプションで、デフォルトは decimals 2 です。 no_commas パラメーターもオプションで、デフォルトは FALSE です。

えば

```
=FIXED(1234.567, 1)
=FIXED(1234.567, -1)
=FIXED(1234.567, 1, TRUE)
=FIXED(1234.567)
```

ります

```
1,234.6
1,230
1234.6
1234.57
```

オンラインでExcelのめとをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/1871/excelのめと>

7: Excelのと

Excelのと Excel 2016-2013、 Excel 2010、 Excel 2007

ワークシートとワークブックのと

オープン・ワークブック	なメモリとシステムリソースによって
ワークシートのサイズ	1,048,576x16,384
	255
のさ	409ポイント
ページ	1,026および
セルにめることができるの	32,767
ヘッダーまたはフッターの	255
セルあたりの	253
ブックのシート	なメモリによってされますデフォルトは1です。
ブックの	160032ビットカラースペクトルへのフルアクセスで32ビット
ブックのきビュー	なメモリによってされる
ユニークなセルフォーマット/セルスタイル	64,000
りつぶしスタイル	256

のさとスタイル	256
ユニークなフォントの	1,024のグローバルフォントをできます。ブックごとに512
ブックの	インストールされているExcelのバージョンにして、200250
ブックの	なメモリによってされる
ブックのWindows	なメモリによってされる
ワークシートのハイパーリンク	66,530ハイパーリンク
の	4
リンクされたシート	なメモリによってされる
シナリオ	なメモリによってされる。レポートにはの251のシナリオだけがされます
シナリオでのセルの	32
ソルバーのなセル	200
カスタム	なメモリによってされる
ズーム	10から400
レポート	なメモリによってされる
ソート	1つのソートで64。ソートをするは
にすレベル	100
データフォームのフィールド	32
ワークブックのパラメータ	ワークブックごとに255のパラメータ

フィルタド ロップダウ ンリストに される	10,000
なしていな いセル	2,147,483,648
データモデ ルのワーク ブックのと ファイルサ イズ	32ビットでは、じプロセスでされるExcel、ブック、およびアドインによって される2ギガバイトGBのアドレスがされます。アドレスのデータモデルのシェ アは500700 MBまでできますが、のデータモデルやアドインがロードされる はなくなるがあります。64ビットではファイルサイズにしいはありません。 ワークブックのサイズは、なメモリとシステムリソースによってのみされます 。Excel 2016は、ユーザーが64ビットWindowsオペレーティングシステムで する、32ビットExcel 2016がメモリを2できるようにするLarge Address Awareをします。については、Excelのなアドレスのをしてください。メモデ ータモデルにテーブルをすると、ファイルサイズがします。ワークブックにの データソースとデータをしてなデータモデルリレーションシップをするがない は、テーブル、ピボットテーブル、またはデータをインポートまたはするとき に、このデータをデータモデルにボックスのチェックをします。

のと

	15
マイナス	-2.23E-308
	2.23E-308
	1.00E + 308
	-1.00E + 308
をして	1.7976931348623158e + 308
による	-1.7976931348623158e + 308
のさ	8,192
の	16,384バイト
	32,767
ワークシート	なメモリによってされる

された	2,048
の	255
ネストされたレベルの	64
ユーザーのカテゴリ	255
なワークシートの	341
オペランドスタックのサイズ	1,024
ワークシートの	のシートをできる64,000のワークシート
クロスワークシートのの	なメモリによってされる
エリア	なメモリによってされる
ワークシートごとの	なメモリによってされる
セルへの	のにすることができる40の
じられたブックからのリンクされたセルコンテンツのさ	32,767
にされたもい	1900111904のシステムがされているは190411
にできるの	99991231
な	99995959

チャートのと

ワークシートにリンクされたグラフ	なメモリによってされる
チャートによってされるワークシート	255
1つのチャートのデータ	255
2-Dグラフのデータのデータポイント	なメモリによってされる
3-Dグラフのデータのデータポイント	なメモリによってされる
1つのチャートのすべてのデータのデータポイント	なメモリによってされる

ピボットテーブルとピボットグラフのレポートのと

シートのピボットテーブルのレポート	なメモリによってされる
フィールドあたりのユニークアイテム	1,048,576
ピボットテーブルレポートのフィールドまたはフィールド	なメモリによってされる
ピボットテーブルレポートのレポートフィルタ	256なメモリによってされるがあります
ピボットテーブルレポートのフィールド	256
ピボットテーブルレポートのされたアイテム	なメモリによってされる
ピボットグラフレポートのレポートフィルタ	256なメモリによってされるがあります
ピボットグラフレポートのフィールド	256
ピボットグラフPivotChartレポートのされたアイテム	なメモリによってされる
ピボットテーブルのMDXのさ	32,767
リレーショナルピボットテーブルのさ	32,767
フィルタドロップダウンリストにされる	10,000

[のユーザーによるをする]がなワークブックのユーザーによるをするがオンの、のがされます。このには、[レビュー]タブ> [ワークブックを]をクリックしてアクセスできます。しいバージョンのExcelでは、ブックのボタンがになっています。にすには、[ファイル]> [オプション]> [クイックアクセスツールバー]をクリックします。[コマンドの]のにリストをき、[すべてのコマンド]をします。ブックレガシーがされるまで、そのリストをにスクロールします。そのをして[]をクリックします。[OK]をクリックします。[ワークブックを]ボタンがExcelウィンドウのにされ、のようになります。ワークブックの

ファイルをにくことができるユーザー	256
ブックのビュー	なメモリによってされる
がされている	32,767デフォルトは30
にマージできるワークブック	なメモリによってされる

ハイライトなセル	32,767
のがになっているときになるユーザーがったをするためにされる	32ユーザーはのでされ、のユーザーによるはでされます
ブックのExcelテーブル	0ゼロ。1つまたはのExcelテーブルをむワークブックで、のユーザーによるをするをにすることはできません。

Excelのと [Excel 2016-2013](#)、[Excel 2010](#)、[Excel 2007](#)

Examples

Excelの

Excelのと [Excel 2016-2013](#)、[Excel 2010](#)、[Excel 2007](#)

オンラインでExcelのとをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/10833/excelのと>

8: MATCH

き

オプションすべてのトピックにフォーカスがあります。にここでをつけるかをえ、のにがするのかをらせる。

パラメーター

パラメータ	
	させる。、セル、またはきのいずれかになります。は255をえることはできません
lookup_array	するセルまたはきです。これは、デフォルトのタイプ1ののにソートされたまたはのいずれかです。-1タイプのマッチのためのった;またはタイプ0のがする
match_type	のをします。あなただけがあなたののにのをさせたいは1にされ、なをしたい、または-1、あなたののアイテムをマッチさせたいは0にします。オプション-デフォルトは1

MATCHをして、リストのがつかるかどうかおよびそののをします。INDEX、、のおよび/またはのパラメータりとしてよくられます。またはのルックアップをにするの/をします。

の

- **VLOOKUP** - MATCHとていますが、またはではなく、テーブルからデータをします。テーブルをにし、つけたのまたはにをします。
- **HLOOKUP** - MATCHとていますが、またはではなく、からデータをします。テーブルをにのみし、つけたのをすことができます。

Examples

メールアドレスがアドレスのリストにされているかどうかをする

メールアドレスがいメールアドレスのリストにされているかどうかをするがあるとしましょう。

	A	B	C	D	E	F
1	ID	GivenName	Surname	EmailAddress		Emails I'm looking for
2	1	Daniel	Cortez	Daniel.A.Cortez@dodgit.com		Allan.J.Morgan@mailinator.com
3	2	Charles	Russ	Charles.R.Russ@dodgit.com		Charles.R.Russ@dodgit.com
4	3	Victor	Platt	Victor.T.Platt@pookmail.com		Daniel.A.Cortez@dodgit.com
5	4	George	Lehman	George.T.Lehman@mailinator.com		David.D.Spencer@trashymail.com
6	5	Katie	Griffith	Katie.M.Griffith@trashymail.com		Deborah.P.Myers@spambob.com
7	6	Deborah	Myers	Deborah.P.Myers@spambob.com		George.T.Lehman@mailinator.com
8	7	Jennifer	Romano	Jennifer.R.Romano@pookmail.com		Gerald.M.Parker@mailinator.com
9	8	Allan	Morgan	Allan.J.Morgan@mailinator.com		Jamie.M.Johnson@mailinator.com
10	9	Mary	Rice	Mary.J.Rice@trashymail.com		Janice.J.Joachim@dodgit.com
11	10	Patsy	Chafin	Patsy.J.Chafin@trashymail.com		Jennifer.R.Romano@pookmail.com
12	11	Laurence	Marano	Laurence.A.Marano@spambob.com		John.T.Beasley@trashymail.com
13	12	John	Beasley	John.T.Beasley@trashymail.com		Johnny.R.Desjardins@dodgit.com
14	13	John	Mejia	John.E.Mejia@pookmail.com		Katie.M.Griffith@trashymail.com
15	14	Daniel	Torres	Daniel.G.Torres@mailinator.com		Laurence.A.Marano@spambob.com
16	15	Stephanie	Cardenas	Stephanie.E.Cardenas@spambob.com		Mary.J.Rice@trashymail.com
17	16	Donald	Bowen	Donald.K.Bowen@dodgit.com		Michelle.C.Gonzales@dodgit.com
18	17	Gloria	Arrowood	Gloria.W.Arrowood@mailinator.com		Nicholas.J.Melvin@trashymail.com
19	18	Roslyn	Mahaney	Roslyn.O.Mahaney@pookmail.com		Patsy.J.Chafin@trashymail.com
20	19	Lois	Smith	Lois.G.Smith@mailinator.com		Victor.T.Platt@pookmail.com
21	20	James	Ward	James.E.Ward@pookmail.com		Yvonne.H.Neff@spambob.com
22	21	Frances	Jones	Frances.R.Jones@spambob.com		
23	22	Yvette	Lowery	Yvette.A.Lowery@dodgit.com		

MATCHをして、メールアドレスが見つかるをします。するものがなければ、はN/Aエラーをします。

```
=MATCH (F2, $D$2:$D$200, 0)
```

- データをするはセル**F2**にあります
- しているは**\$ D \$ 2\$ D \$ 200**です
- ながどこにあるか知りたいだけです **0**

しかし、メールアドレスがどのであるかはにしないかもしれません。ただするかどうかをりたいたので、MATCHをラップしてYesまたはMissingをすことができます

```
=IFERROR (IF (MATCH (F2, $D$2:$D$200, 0), "Yes"), "Missing")
```

MATCHとINDEXの

とメールアドレスでされるデータセットがあるとします。はこのデータセットでは、メールアドレスをっていて、そのメールアドレスにするなファーストネームをしたいとうだけです。

	A	B	C	D	E	F
1	ID	Name	Surname	Email		Email
2	1	oona	hietala	oona.hietala@example.com		alexander.baier@example.com
3	2	karlisa	almeida	karlisa.almeida@example.com		maria.fischer@example.com
4	3	alisa	lassila	alisa.lassila@example.com		morgan.francois@example.com
5	4	maria	fischer	maria.fischer@example.com		camille.guillot@example.com
6	5	halit	van geere	halit.vangeerenstein@example.com		louanne.mercier@example.com
7	6	morgan	francois	morgan.francois@example.com		alex.bell@example.com
8	7	lucas	walker	lucas.walker@example.com		oona.hietala@example.com
9	8	ross	watts	ross.watts@example.com		ross.watts@example.com
10	9	alex	bell	alex.bell@example.com		selma.johansen@example.com
11	10	laura	rasmusser	laura.rasmussen@example.com		alex.bell@example.com
12	11	gerardus	schelhaas	gerardus.schelhaas@example.com		
13	12	selma	johansen	selma.johansen@example.com		
14	13	vanessa	maier	vanessa.maier@example.com		
15	14	alexander	baier	alexander.baier@example.com		
16	15	louanne	mercier	louanne.mercier@example.com		
17	16	tiago	dupuis	tiago.dupuis@example.com		
18	17	ellen	ellis	ellen.ellis@example.com		
19	18	alicia	harris	alicia.harris@example.com		
20	19	camille	guillot	camille.guillot@example.com		
21	20	jason	cruz	jason.cruz@example.com		
22	21	lester	long	lester.long@example.com		
23	22	julia	burke	julia.burke@example.com		
24	23	arthur	nguyen	arthur.nguyen@example.com		
25	24	theo	bischoff	theo.bischoff@example.com		
26	25	meral	yilmazer	meral.yilmazer@example.com		
27						

MATCHはメールがあるなしをし、INDEXはそれを行います。に、これはにしてもにうことができます。見つからない場合は、**N/A**エラーがされます。

これはVLOOKUPまたはHLOOKUPとよくていますが、はるかにで、ののをみわせています。

- セル**F2**alexander.baier@example.comをする
- データセット**\$ D \$ 2 \$ D \$ 26**
- をする**0**
- のデータセット**\$ B \$ 2**の**14**をします**\$ B \$ 26**

オンラインでMATCHをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/4419/match>

9: SUMPRODUCT

き

SUMPRODUCTは、されたのするコンポーネントをし、それらのをします

- SUMPRODUCT1、 [2]、 [3]、 ...
- のはじでなければなりません。そうでないは、VALUEがされます。エラー。
- SUMPRODUCTは、ではないエントリをゼロとしています。

Examples

でのSUMPRODUCTの

のように、じサイズおよびのみをする $A1:A3$ および $B1:B3$ をえる

	A	B
1	1	4
2	2	5
3	3	6

```
=SUMPRODUCT(A1:A3,B1:B3)
```

これは、をループし、じのをとってし、このでは 32 をします。

```
A1*B1 = 4  
A2*B2 = 10  
A3*B3 = 18
```

booleanでのSUMPRODUCTの

の $A1:A3$ と $B1:B3$ をのようにえてみる

	A	B
1	a	4
2	b	5
3	c	6

```
=SUMPRODUCT(--(A1:A3="c"),B1:B3)
```

これは、に $(A1:A3="c")$ をのにします

```
A1="c" = FALSE  
A2="c" = FALSE  
A3="c" = TRUE
```

に、 TRUEとFALSEをそれぞれ1と0にする--をします。はのようになります

```
--FALSE = 0  
--FALSE = 0  
--TRUE  = 1
```

SUMPRODUCTは、なのとにします。このでは6をします。

```
0*4 = 0  
0*5 = 0  
1*6 = 6
```

これはSUMIFとです

オンラインでSUMPRODUCTをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/8096/sumproduct>

10: VLOOKUP

き

テーブルのののをし、じのをテーブルののからします。

VLOOKUPのVはをします。 HLOOKUPのわりにVLOOKUPをしてください。は、するデータののにあります。

- VLOOKUPlookup_value、table_array、col_index_num、range_lookup

パラメーター

パラメータ	
	テーブルののでしている。、セルまたはき のいずれかになります。
テーブル・アレイ	でするからなるセルの。にセルのがされます。 Excelセルまたはきにすることができます。
col_index_num	テーブルののからえてデータをすの
range_lookup	のをします。 FALSEまたは0の、Excelはなをし、のににするのみをします。このでは、めによるへののがにです。 TRUEまたは1の、Excelはをしてし、それののをします。そのため、のはでソートし、するがあります。 range_lookup 。 オプション - デフォルトはTRUE

の

- HLOOKUPVLOOKUPと同じですが、ではなくにします
- **MATCH** するlookup_valueがあるは、のをします
- LOOKUPVLOOKUPとMATCHにしており、のためにされています

なエラー

- **range_lookup**パラメータをせず、デフォルトののをしない
- **table_array**のアドレスとアドレス - をコピーするときに、"ルックアップテーブル"もする

Examples

VLOOKUPをしてIDからのをする

Vlookupは、ののにあるを見つけ、同じにいくつかののをします。

このからEmployee ID 2のをしたいとしましょう

	A	B	C
1	EmpID	First name	Surname
2	1	Joe	Bloggs
3	2	Linda	Williams
4	3	John	Smith
5			

```
=VLOOKUP(2, $A$2:$C$4, 3, 0)
```

- データをしているは**2**です
- のは、**\$ A \$ 2 \$ C \$ 4**にあります
- データをすは、から**3**のです
- **0**のののみをしたい

IDにがない、VLOOKUPはVLOOKUP #N/Aをします。

VLOOKUPをしてボーナスをします "default"ビヘイビア

ほとんどの、**range_lookup**はFALSEとしてされます。このパラメータのデフォルトはTRUEです。このではあまりではありませんが、このでは1つのをしています。スーパーマーケットは、ののについてボーナスをします。

	A	B
	Monthly spend (on or over)	Bonus
1		
2	0	0%
3	250	1%
4	500	2.5%
5	750	4%
6	1000	5%
7		

が1かに250ユーロをごすと、1のボーナスがられます。500ユーロは2.5などです。もちろん、はにテーブルののうちの1つをやすとほりません

```
=VLOOKUP(261, $A$2:$B$6, 2, TRUE)
```

このモードでは、VLOOKUPはAのボトムアップステップにいてを261よりさいか、またはそれにしいにします。つまり、1%がされます。このでない、はののでソートされなければなりません。

- データをすは**261**です。
- のは、**\$ A \$ 2 \$ B \$ 6**にあります
- データをすは、から**2**のです
- でない **TRUE** があるのののみをすことができます。これは、デフォルトであるため、この**TRUE**かられることができます

VLOOKUPをマッチングでする。

range_lookupパラメータがTRUE、または1にされている、VLOOKUPはおおよそのをします。「おおよそ」とは、VLOOKUPがlookup_valueよりもさいとすることをします。table_arrayはルックアップによってにソートされなければならないことにしてください。がソートされていないと、はになります。

	A	B	C	D	E	F
1	ID	Value		Search ID	Formula	Result
2	1	B		4	=VLOOKUP(D2,A\$2:B\$7,2,TRUE)	C
3	3	C		4.5	=VLOOKUP(D3,A\$2:B\$7,2,TRUE)	C
4	5	D		5	=VLOOKUP(D4,A\$2:B\$7,2,TRUE)	D
5	7	E		5.5	=VLOOKUP(D5,A\$2:B\$7,2,TRUE)	D
6	9	F		6	=VLOOKUP(D6,A\$2:B\$7,2,TRUE)	D
7	11	G		6.5	=VLOOKUP(D7,A\$2:B\$7,2,TRUE)	D

のVLOOKUPの

VLOOKUPなえは、スプレッドシートのでをしてのにくことです。

たとえば、これがSheet1のであるとします。

John	12/25/1990
Jane	1/1/2000

Sheet2では、John、Andy、およびJaneをA1、A2、およびA3にします。

JohnのにあるB1では、はのようにえました。

```
=VLOOKUP(A1, Sheet1!$A$1:$B$4, 2, FALSE)
```

VLOOKUPにえられるパラメータのなをにします。A1はがSheet2のA1でJohnをしていることをします。ザ

```
Sheet1!$A$1:$B$4
```

Sheet1、AからBおよび1から4をべるようににします。ドルは、ではなくをするようにExcelにするためにです。は、をにコピーするときにはしくないでがシフトすることになります。

2は、2のをすことをします。これは、です。

FALSEは、がであることをします。

はB1をB2とB3にコピーしました。これをうもなは、B1をクリックしてハイライトし、Shiftキーをしなからきのを2すと、B1、B2、B3がされ、Ctrl + DをしてをしますB3をB1と同じにするがあります。たとえば、Sheet1!A1:B3からSheet1:A3:B5にルックアップテーブルのがされているは、をす

るがありますドルをしてをします。

はのとおりで。

John	12/25/1990
Andy	#N/A
Jane	1/1/2000

ジョンとジェーンをつけ、をしました。 Andyがわかりませんでしたので、 #N/A されます。

オンラインでVLOOKUPをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/4327/vlookup>

11: セルの

き

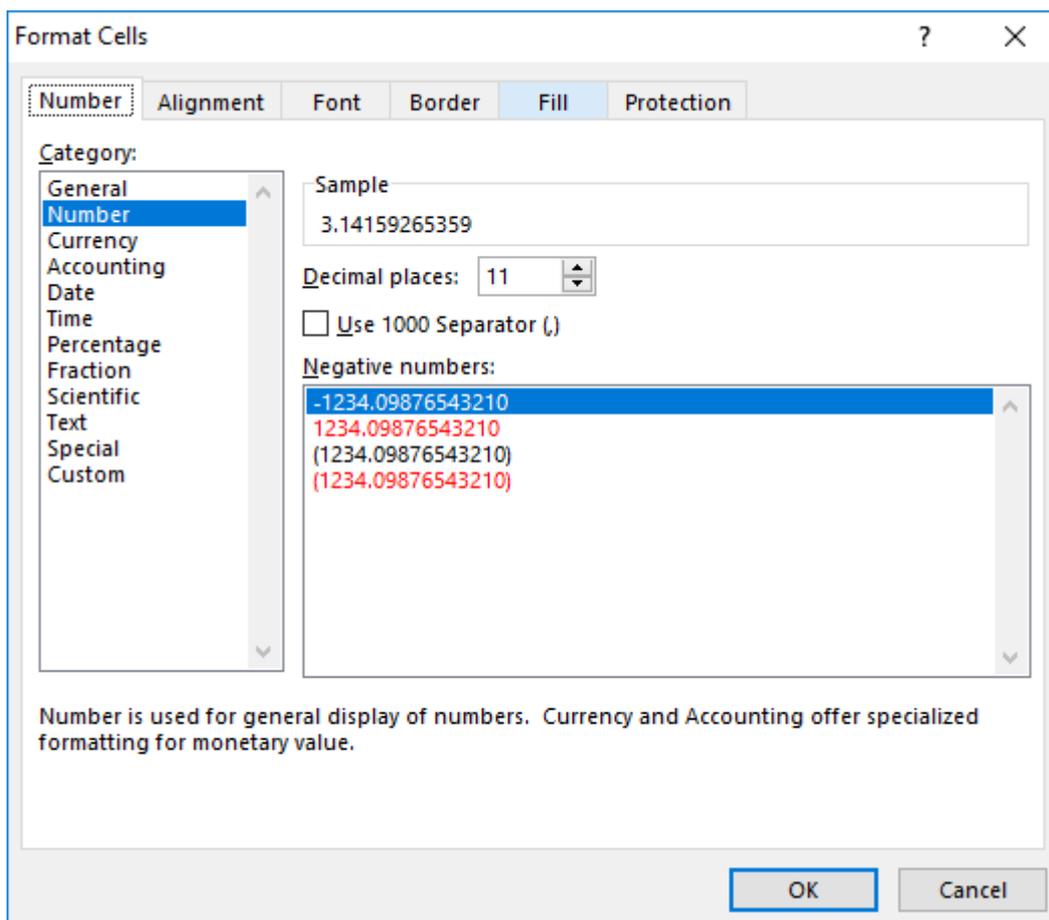
Excelスプレッドシートのセルには、フォント、の、、などののがです。きでは、スプレッドシートのデータについてセルのをできます。

Excelのめともしてください。

きでは、スプレッドシートのセルの、フォント、などのを、セルのやのセルのについてできます。あるのセルは、それらのについてセルにミニチャートまたはなるアイコンをすることができる。

Examples

のものなは、セルにまれるのを、、のなどしたですることです。、、パーセントなど。カテゴリには、さまざまなオプションがあります。



セルのは、されただけではなく、またはののをえません。セルに $=4*ACOT(1)$ がまれている、Excelではのようにできます。

- 3.14159265359 は11

- §3.14 フォーマット
- 3 1/7 1までの3 1/7

ポジティブ、ネガティブ、ゼロのにしてなるマスクをしてなフォーマットをすることができます。一つのショートカットは、ニーズにもいのカテゴリをし、オプションをしてから「カスタム」カテゴリをクリックすると、されているフォーマットコードがされ、にじてできます。

「1までの」のコードは# ?/?カスタムをクリックして# "and" ?/?フォーマットの、されるは3 and 1/7

オンラインでセルのをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/9990/セルの>

12: ベース

き

Excelは、10から2、8、16へののをするをします。

にはに₀または_{0x}はありません。

Examples

ベース

セルA1に₁₀₀というがある、これらのの

```
=DEC2BIN (A1)  
=DEC2OCT (A1)  
=DEC2HEX (A1)  
=BIN2DEC (A1)  
=OCT2DEC (A1)  
=HEX2DEC (A1)
```

は

```
1100100  
144  
64  
4  
64  
256
```

の3つのはであるのでえになり、の3つはとしてえになります。

オンラインでベースをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/10708/ベース>

13: のをえる

Examples

COUNTIFをすると、

```
=SUMPRODUCT((A1:A100<>"")/COUNTIF(A1:A100,A1:A100&""))
```

のセルとの "" をいた A1A100ののセルをカウントします。

それはどうですか

```
A1:A100 = [1, 1, 2, "apple", "peach", "apple", "", "", -, -, -, ...]
```

のセル - をの ""にするには、に ""をするがあります。

```
A1:A100&"" = ["1", "1", "2", "apple", "peach", "apple", "", "", "", "", "", ...]
```

このトリックの、COUNTIFをすることができます。 ""と - はじものとしてえられます

```
COUNTIF(A1:A100,A1:A100&"") = [2, 2, 1, 2, 1, 2, 94, 94, 94, 94, 94, ...]
```

ブランクと ""をいたすべてのユニークなセルのをするには、

```
(A1:A100<>""), which is [1, 1, 1, 1, 1, 1, 0, 0, 0, 0, 0, ...]
```

々のCOUNTIF(A1:A100,A1:A100&"")でし、そのをします。

```
SUMPRODUCT((A1:A100<>"")/COUNTIF(A1:A100,A1:A100&""))  
= (1/2 + 1/2 + 1/1 + 1/2 + 1/1 + 1/2 + 0/94 + 0/94 + 0/94 + 0/94 + 0/94 + ...)  
= 4
```

FREQUENCYとMATCHをうと、

```
=SUMPRODUCT(IF(FREQUENCY(MATCH(A1:A100,A1:A100,0),MATCH(A1:A100,A1:A100,0))>0,1))
```

オンラインでのをえるをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/6263/のをえる>

14: のExcelファイルへののをする

Examples

クエリするのExcelファイルへのの

これをうにはくのらしいがありますが、これはすでにされています。「ExcelデータをSQLトラックでする」にいて、いくつかのがあります。

Excelには「データウィザード」があり、のデータソースからインポートすることも、じExcelファイルでリンクすることもできます。Microsoft OfficeおよびOSのとして、い「Microsoft.Jet.OLEDB」との「Microsoft.ACE.OLEDB」という2つののあるプロバイダがあります。のにデータウィザードなどでそれらをします。Excelワークブックにすると、ワークシートまたははまたはビューにします。ワークシートのは、ドル "\$"がいたワークシートので、かっこ "["と "]"でまれています。のは、にのです。のないセルのをレコードソースとしてするには、でまれたシートのにのExcelの/のをします。

ネーム・マネージャーをしてしたいデータののをすることはににちます。「データベース」はワークシートのデータをデータベースのよううことができます。また、きにまたはしたデータがあつてはならないことにしてください。これにより、SQLがするがあります。

ネイティブSQLは、Microsoft AccessのSQLになりますかれなかれ。はJET SQLとばれていましたが、Access SQLはしましたが、JETはくはされたです。のないセルのをみるSELECT * FROM [Sheet1 \$ A1B10]くのやWebサイトがあり、をべるのにちます。

オンラインでのExcelファイルへののをするをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/6328/>のexcelファイルへののをする

15: の

Examples

のの

ここでは、をするためのコストは、のをとってそれにコストをけて、それらのをすべてしわせることによってめられます。

	A	B	C	D	E
1	Item	Number	Price		
2	Apple	6	\$0.55		
3	Banana	8	\$0.25		
4	Coconut	2	\$0.89		
5	Date	20	\$0.12		
6	Eggplant	3	\$1.23		
7					
8			Total Cost:		
9			=SUM(B2:B6*C2:C6)		
10			SUM(number1, [number2], ...)		
11			\$13.17		
12					

Number times Price のをし、そのしいのをするわりに、のをしてをすることができます。

```
=SUM(B2:B6*C2:C6)
```

これはなので、ExcelでCtrl + Shift + Enter をして するがありますそうでないは#VALUE!。バーののりに {...} がされていると、としてされていることがわかります。

これは、このがにされるです。

```
= SUM(B2:B6*C2:C6)
= SUM({6, 8, 2, 20, 3} * {0.55, 0.25, 0.89, 0.12, 1.23})
= SUM({6 * 0.55, 8 * 0.25, 2 * 0.89, 20 * 0.12, 3 * 1.23})
= SUM({3.30, 2.00, 1.78, 2.40, 3.69})
= 3.30 + 2.00 + 1.78 + 2.40 + 3.69
= 13.17
```

これをうのは、SUMPRODUCT をすること SUMPRODUCT。

```
=SUMPRODUCT(B2:B6,C2:C6)
```

この、Ctrl + Shift + Enter をするはありません。

オンラインでのをむ <https://riptutorial.com/ja/excel/topic/5992/>の

クレジット

S. No		Contributors
1	Excelをいめる	4444 , Andre Terra , Community , dot.Py , Mike , T.Furholzer , Washington Guedes
2	DATEDIF	Andi Mohr , CallumDA , dav , Islam Tawfik
3	Excelでデータをデータにするなプロセス	Klatuu
4	Excelのインデックス	Mukul215 , Washington Guedes
5	Excelのベストプラクティス	Alon Eitan , Mats Lind , Mike
6	Excelのめと	Mark Stewart , mike7mike , nekomatic , rajah9
7	Excelのと	paul bica
8	MATCH	Andi Mohr , japborst , Mark Fitzgerald
9	SUMPRODUCT	CallumDA
10	VLOOKUP	Andi Mohr , Captain , EBH , Forward Ed , japborst , picobit , rajah9 , Shrikant , Washington Guedes
11	セルの	Mark Stewart
12	ベース	SeanC
13	のをえる	Ulli Schmid
14	のExcelファイルへの をする	petergensler
15	の	Alexis Olson